

アクセルキング[®] フロアブル

(AXEL KING SC)

登録番号 第22565号
 種類名 トルフェンピラド・メタフルミゾン水和剤
 tolfenpyrad・metaflumizone
 殺虫剤分類 21A, 22B
 性状 類白色水和性粘稠懸濁液体
 有効年限 3年

有効成分 トルフェンピラド 12.0% メタフルミゾン 19.0%

PRTR トルフェンピラド(PRTR・1種) 12.0%
 パリゴルスカイト(PRTR・2種) 1.2%

毒性 医薬用外劇物

包装 500mℓ×20本

■特 長

1. チョウ目、カメムシ目、ハエ目、アザミウマ目と幅広い害虫種に対して優れた効果を示し、同時防除できます。チョウ目害虫の老齢幼虫にも高い効果を示します。
2. 作用性の異なる有効成分を2つ配合しており、コナガやハスモンヨトウなどの既存剤抵抗性害虫にも高い効果を発揮します。
3. 主要な葉菜の幅広い害虫種に適用があり、同時防除もできるのでキャベツ、はくさい、レタスの総合的な害虫防除に適しています。



■適用害虫名及び使用方法

(2020年9月9日現在)

作物名	適用害虫名	希釈倍数(倍)	使用液量(ℓ/10a)	使用時期	本剤の使用回数	トルフェンピラドを含む農薬の総使用回数	メタフルミゾンを含む農薬の総使用回数	使用方法
ねぎ	シロイチモジヨトウ ネギコガ ネギアザミウマ	1,000	100～300	収穫7日前まで	2回以内	2回以内	2回以内	散布
キャベツ	コナガ、アオムシ ヨトウムシ、ウワバ類 ハスモンヨトウ オオタバコガ ハイマダラノメイガ アブラムシ類 ネギアザミウマ			収穫14日前まで			3回以内	
はくさい	コナガ、アブラムシ類 アオムシ、ヨトウムシ ハイマダラノメイガ ナモグリバエ ネギアザミウマ							
レタス	オオタバコガ アブラムシ類 ナモグリバエ ハスモンヨトウ	1,000～1,500						
	ヨトウムシ、ウワバ類	1,500						
かんきつ	ゴマダラカミキリ チャノキイロアザミウマ	2,000	200～700	収穫7日前まで				
花き類・観葉植物(きくを除く)	アブラムシ類 オオタバコガ アザミウマ類	1,000	100～300	発生初期	4回以内	4回以内	6回以内	
きく	ハスモンヨトウ ハモグリバエ類							

△ 効果・薬害などの注意 

1. 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
2. 使用前によく振ってから使用してください。
3. 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせ調節してください。
4. 植物体への浸透移行による効果は弱いので、かけ残しのないように葉の表裏に十分散布してください。
5. レタス及びはくさいの幼苗期には薬害を生じるおそれがあるので使用をさけてください。
6. ばらには薬害を生じるおそれがあるので使用をさけてください。
7. 周辺作物（なす、トマト、きゅうり、かぶの幼苗期およびこまつな、チンゲンサイなどの軟弱野菜）にかかると薬害を生じるおそれがあるので、かからないよう十分注意して散布してください。
8. 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
9. ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
 - (1) ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。
 - (2) 関係機関（都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等）に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
10. 天敵昆虫に対して影響があるので注意してください。
11. 使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病虫害防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。
12. 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害や作物への汚れの有無を十分確認してから使用してください。なお、病虫害防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

△ 安全使用上の注意  

13. 医薬用外劇物。取扱いには十分注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせてください。使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けてください。
14. 眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗してください。
15. 散布の際は防護マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。

水産動植物への影響：水産動植物（魚類、甲殻類）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

保管：密栓し、直射日光をさけ、食品と区別して、小児の手の届かない冷涼・乾燥した所に、カギをかけて保管してください。盗難・紛失の際は、警察に届け出てください。

-
- 火災時は、適切な保護具を着用し水・消火剤などで消火に努めてください。
 - 漏出時は、保護具を着用し布・砂等に吸収させ回収してください。
 - 移送取扱いは、ていねいに行ってください。
 - 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。空ビンには圃場などに放置せず、3回以上水洗し、適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。